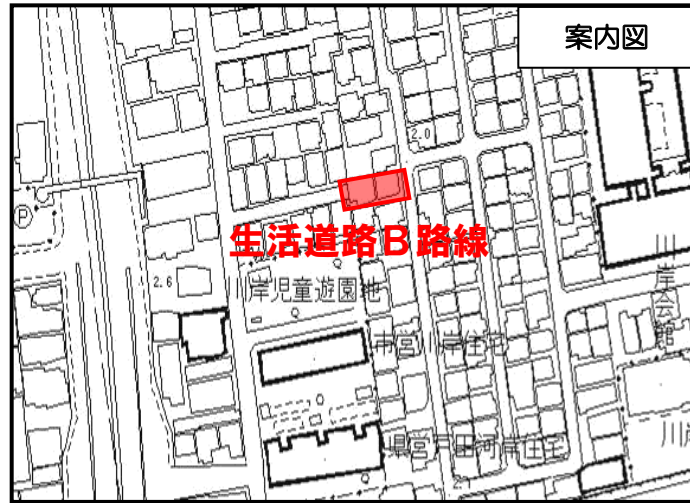
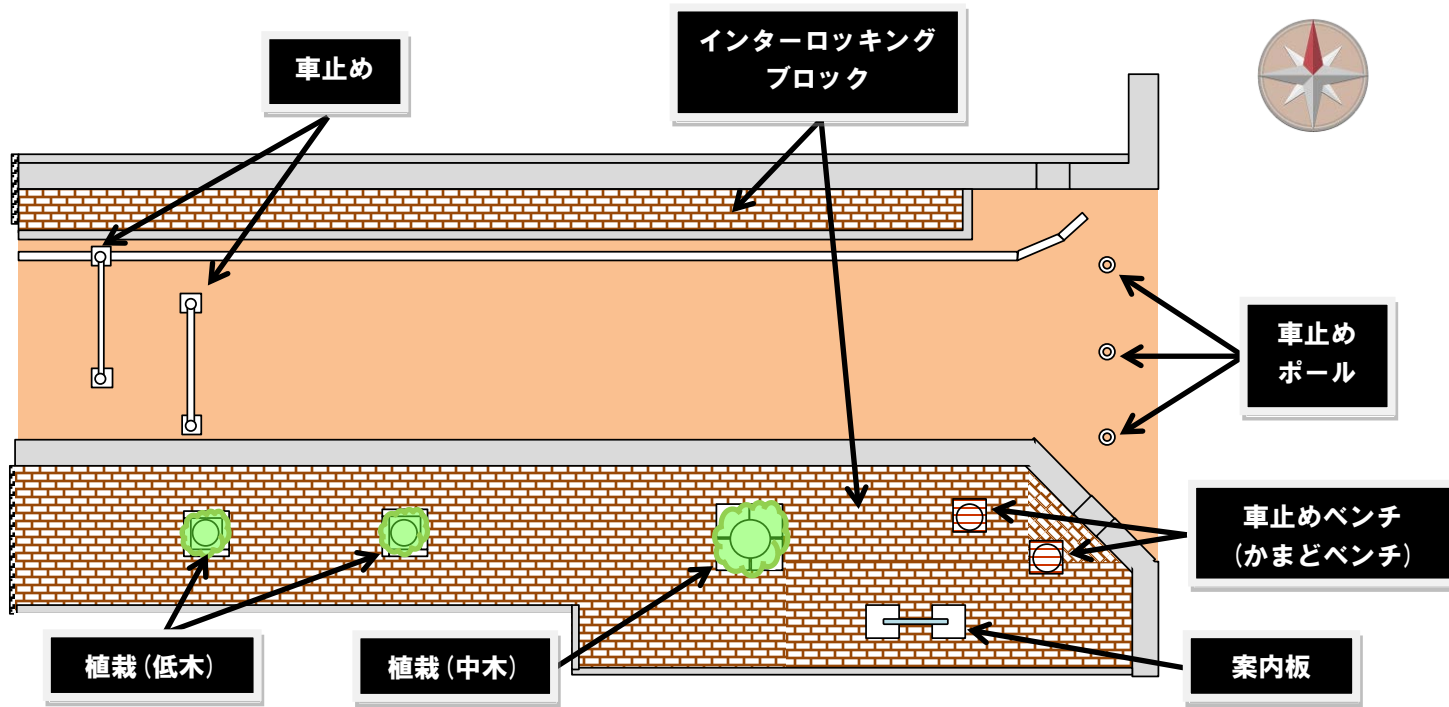


平素より、戸田市のまちづくり行政にご理解とご協力を頂き、誠にありがとうございます。  
戸田市では、地区の防災性の向上のため、下図のイメージで生活道路B路線の整備を実施しています。  
整備についてはほぼ終了していますが、道路として認定を受けるための手続きの関係で、実際に道路として使用を開始する時期が平成27年7月頃になる予定です。皆様のご理解とご協力をお願いいたします。



【整備イメージ図】



⚠️ 通行ルールについて

この道路は、日常時は主に歩行者のための生活道路として整備されています。したがって、バイクの場合は下りて押し、自転車の場合は、十分にスピードを落として通行してください。  
なお、自動車等の車両については、緊急車両を除き通行することはできません。

川岸地区まちづくり推進協議会では、随時メンバーを募集しています！

～お問合せは、下記をお願い致します～

- ◆川岸地区まちづくり推進協議会 048-441-5000 会長：長坂 信人
- 048-442-3035 総務会長：瀬谷 行雄
- ◆戸田市役所まちづくり推進室住環境整備担当 048-441-1800

編集協力：(株) マヌ都市建築研究所

まちづくりニュース **かわぎし**

平成27年3月  
発行：川岸地区まちづくり推進協議会

『川岸みんなの広場』(旧川岸児童遊園地)が開園しました！

川岸地区まちづくり推進協議会では、平成23年度より川岸児童遊園地の改善について地域ぐるみで話し合いを続けてきました。今年度は川岸町会、協議会をはじめとした地域の各関係団体の代表者による「川岸児童遊園地の維持管理を考える会議」を立ち上げ、新しくなる川岸児童遊園地の維持管理に関する検討を行って来ました。これまでの検討の成果が実り、去る平成27年2月22日、「川岸みんなの広場」(旧川岸児童遊園地)が開園いたしました。

本号では、公園の維持管理の検討の一環として行った先進事例地区見学会、川岸みんなの広場開園イベントをご紹介します。

“地域ぐるみ”の維持管理に向けて、先進事例地区見学会を実施！

先進事例地区見学会では、防災小緑地「有季園」の維持管理を担う「一寺言問を防災のまちにする会」の方々にお話をうかがいました。関係6団体より、32名の方にご参加頂きました！

- 【日時】 平成26年10月25日(土)
- 【見学先】 ①向島地域の公園 ②江戸東京博物館
- 【目的】 公園の自主管理に向けて、維持管理のコツを学ぶ



向島にて集合写真



案内は「一寺言問を防災のまちにする会」の方々。解説からも、まちづくりを楽しんでいる様子が伝わってきました。  
写真左：自主管理している有季園  
写真右：身近な防災施設の路地尊

事例見学会で学んだ、維持管理の3つのポイント

- ◆維持管理は楽しみながら！  
— 防災に携わる人が、一人ひとり楽しみながら取り組んでいる様子がとても参考になりました。
- ◆維持管理はできる範囲で！  
— あまり気負わなくても、できる範囲で長く続けようというのをみならった。
- ◆地域の助け合い、つながりづくりが大切！  
— 新しく地域に住みはじめた世帯が地域とのつながりを作ることが出来るように。有事の際にも助け合う事が出来るように。(アンケート回答より)

# 「川岸みんなの広場」の開園イベントを開催しました！

地域で数年かけて検討してきた公園が、ついに完成！地域の方々にお披露目しました。新しくなった公園は以前よりも広いスペースができ、災害時に役立つかまどベンチ、マンホールトイレなどが置かれ、災害時に役立つ防災のための公園となっています。

公園の名称も「川岸児童遊園地」から新たに「川岸みんなの広場」となりました。今後は、これまで公園の維持管理の検討を重ねてきた、「川岸みんなの広場維持管理実行委員会」が“地域ぐるみの維持管理”に取り組んでいきます。

- 【日時】 平成 27 年 2 月 22 日（日） 11:00～12:30
- 【場所】 川岸みんなの広場（旧川岸児童遊園地）
- 【主催】 川岸地区まちづくり推進協議会、川岸町会
- 【企画】 川岸みんなの広場維持管理実行委員会
- 【来賓】 神保国男 戸田市長

戸田ヶ原自然再生キャラクター・**とだみちゃん**も来てくれました！



## 開園イベント当日の様子をご紹介します！

### ■ 当日のプログラム ■

1. 開会
  2. 公園施設紹介
  3. 会長、町会長あいさつ、議員紹介
  4. 来賓あいさつ
  5. 維持管理実行委員会の紹介
  6. 公園の名称命名者への記念品贈呈
  7. テープカット
  8. 記念撮影
- <休憩>
- ①【施設紹介】マンホールトイレ
  - ②【施設紹介】かまどスツール
9. 閉会

<記念品を配布>



協議会、町会より代表あいさつ 神保市長より来賓あいさつ



テープカット



維持管理実行委員会より公園命名者への記念品贈呈



記念撮影



マンホールトイレ・かまどスツールの使い方実演コーナー、温かい飲み物の提供、記念品配布を行いました。



**とだみちゃん**  
特製バッチ等を  
記念品として配布！

## 「川岸みんなの広場」はなにが新しくなったの？

日頃から地域住民の皆さんが維持管理に関わり、災害時に役立つ新しい公園をつくる！というプロジェクトのもと、『川岸みんなの広場』の整備が進められました。

### その1. 地域ぐるみの公園の維持管理がスタート！

川岸みんなの広場では災害時に役立つ公園づくりに向けて、日頃からの地域ぐるみの公園の維持管理を目指しています。維持管理を行う団体として、正式名称：「川岸みんなの広場維持管理実行委員会」愛称：「川岸みんなの広場サポーターズ」略称：「かわみん」が発足し、今後の公園の維持管理を担っていきます！



川岸みんなの広場維持管理実行委員会代表・矢部氏より説明

### その2. 新設された防災設備がイベント当日も大活躍！

公園に新設された「かまどベンチ」と「マンホールトイレ」が活躍！イベント当日、かまどベンチに設置したコンロでお湯を沸かし、温かい飲み物をご提供しました。マンホールトイレの使い方解説コーナーもにぎわいました！



かまどベンチの利用



マンホールトイレの説明

### ■川岸みんなの広場配置図■

植栽などが多く狭い印象だった旧川岸児童遊園地を、防災に役立つ公園とするため、広い広場スペースを確保し、かまどベンチ・マンホールトイレ・流し台・ソーラー照明などの防災施設等を設置しました。

特に大震災などの災害発生後、避難生活に役立つ公園としての機能が期待されます。

日頃から公園に親しんでいただき、ぜひ災害時にも役立ててください！

